

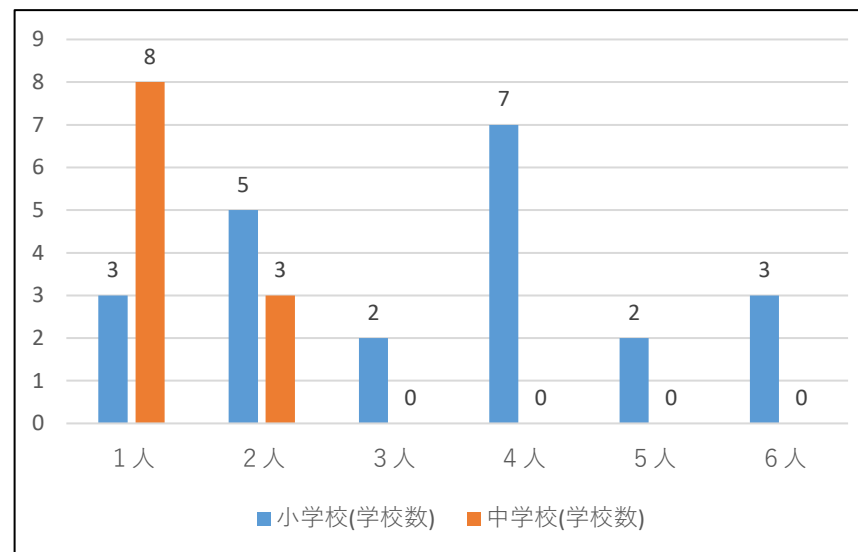
【府中市特別支援教室の状況】

※令和3年度府中市の特別支援教室の実態把握及び検証に係る調査(東京都)回答より

資料6

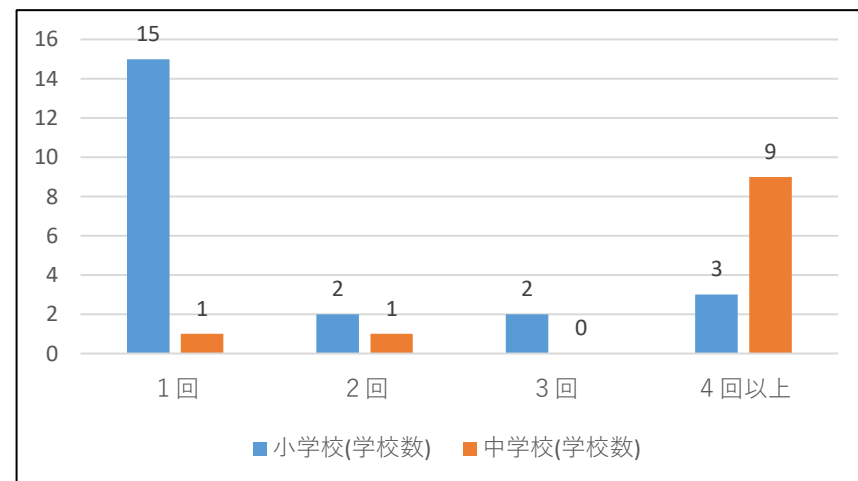
Q1 指名している特別支援教育コーディネーターは何人ですか

人数	小学校(学校数)	中学校(学校数)
1人	3	8
2人	5	3
3人	2	0
4人	7	0
5人	2	0
6人	3	0
合計	22	11



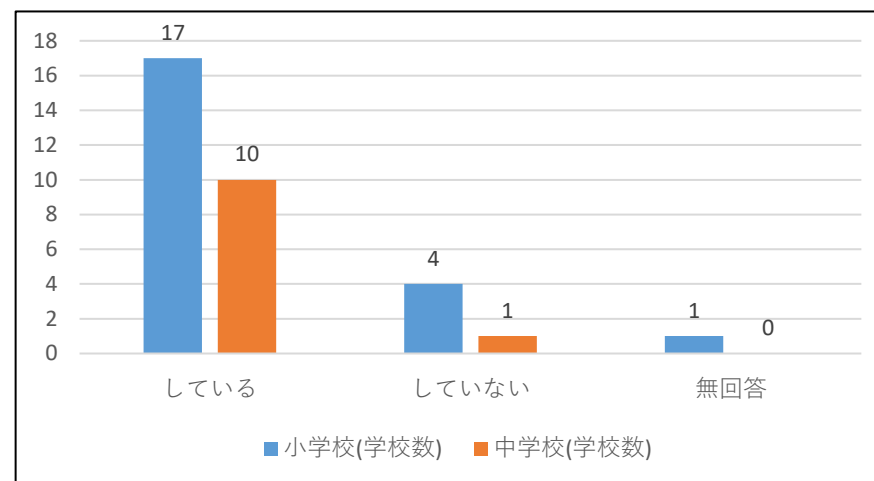
Q2 特別支援教室の児童・生徒や、特別な支援が必要な児童・生徒に関して検討・情報共有する校内委員会は概ね月何回開催していますか

回数	小学校(学校数)	中学校(学校数)
1回	15	1
2回	2	1
3回	2	0
4回以上	3	9
合計	22	11



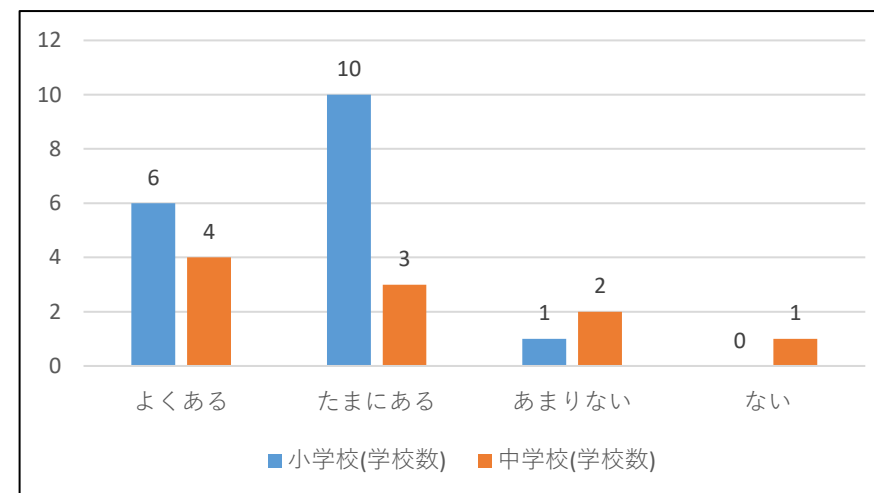
Q3 特別支援教室での指導に対する評価や目標達成状況について、校内委員会で対象児童・生徒ごとに、確認・検討をしていますか

	小学校(学校数)	中学校(学校数)
している	17	10
していない	4	1
無回答	1	0
合計	22	11



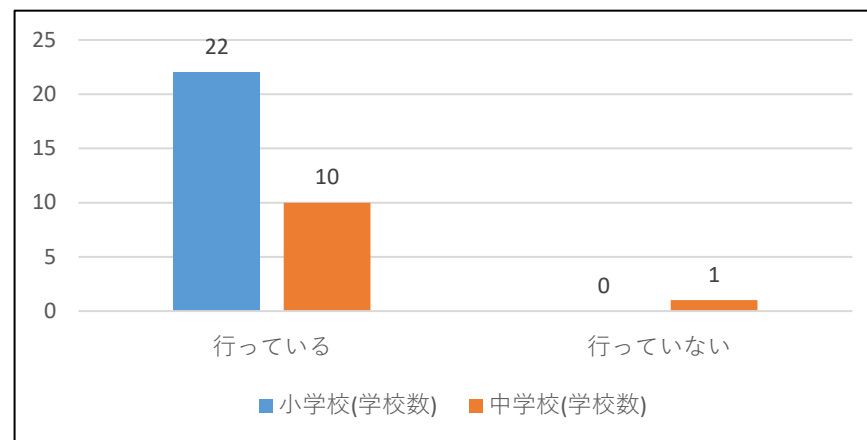
Q4 Q3で「している」と回答した場合) 指導目標や指導時間の妥当性について検討(必要に応じて見直し)したことはありますか

	小学校(学校数)	中学校(学校数)
よくある	6	4
たまにある	10	3
あまりない	1	2
ない	0	1
合計	17	10



Q 5 発達障害・情緒障害及びその可能性のある児童・生徒について、校内委員会での検討・情報共有を踏まえ、学校として支援レベル1・2の判断を行っていますか

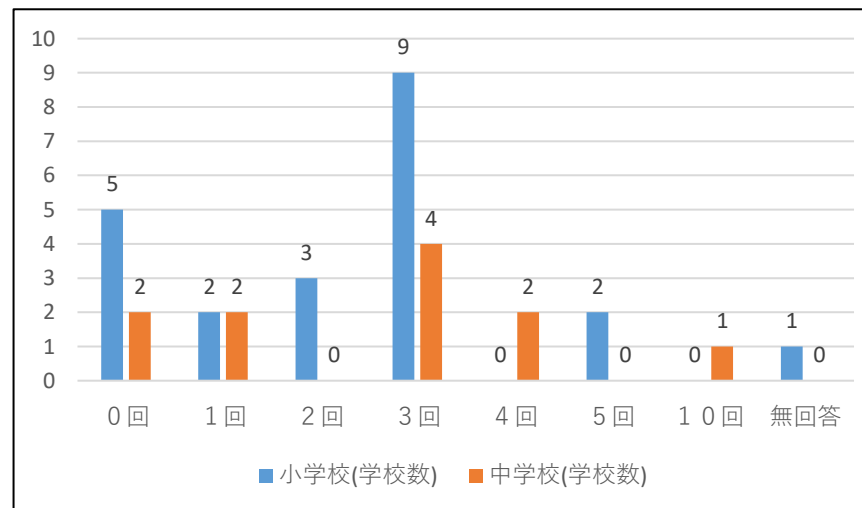
	小学校(学校数)	中学校(学校数)
行っている	22	10
行っていない	0	1
合計	22	11



レベル1	巡回指導教員や臨床発達心理士等の助言に基づく、学級担任の指導法の工夫等により、児童・生徒が抱えている困難さへの対応が可能と思われる程度
レベル2	校内・外の人的資源等を活用することにより、児童・生徒が抱えている困難さへの対応が可能と思われる程度
レベル3	特別支援教室での特別な指導が必要と思われる程度

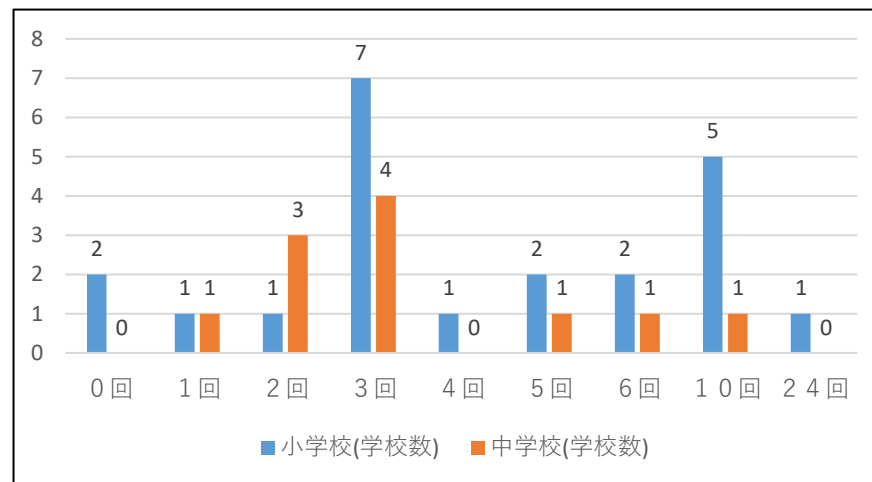
Q 6 特別支援教室に係る指導等に関して、対象児童・生徒の保護者、在籍学級担任及び巡回指導教員の三者(又は児童・生徒を含めた四者)で面談する機会は、年何回程度ありますか

回数	小学校(学校数)	中学校(学校数)
0回	5	2
1回	2	2
2回	3	0
3回	9	4
4回	0	2
5回	2	0
10回	0	1
無回答	1	0
合計	22	11



Q 7 令和2年度、学校の管理職が、評価のタイミング以外で、特別支援教室の授業を見学し、巡回指導教員に対して指導・助言したことは年に何回程度ありましたか

回数	小学校(学校数)	中学校(学校数)
0回	2	0
1回	1	1
2回	1	3
3回	7	4
4回	1	0
5回	2	1
6回	2	1
10回	5	1
24回	1	0
合計	22	11



Q 8 特別支援教室における指導内容や取組等について、在籍学級担任等巡回指導教員以外の教職員の理解を進めるための取組を具体的に記載してください

【参考となる取組（回答）】

小学校	中学校
・全教員向けに理解を図るための研修を年2回行っている。	・校内委員会に参加している各学年の担当者が各学年において情報共有している。
・特別支援教室教員による、通常学級教員向けの理解を図るための研修（年2回）	・特別支援教育推進委員会での協議内容をまとめて全教員に配布している。
・校内研修会の実施、教職員向けの特別支援教室便りの発行	特別支援教育校内委員会において、巡回指導教員から様子を聞きながら、良い面を在籍学級の教員も保護者に伝えながら、より良い関係を築くことができるようにしている。
・専門員が、巡回指導教員と在籍学級担任の情報共有を進めている。	・校内研修会の実施、校内委員会への出席
・特別支援教室専門員を活用し、日常的に指導内容や取組の様子、児童の状況などの情報の共有をしている。	・特別支援委員会の内容を全教員が共通理解できるように、様々な会議等を取り上げ指導方法、生徒の様子等を確認しながら指導にあたったっている。
・特別支援教室の教員の作った教室紹介ビデオを、児童朝会を利用して、全校児童と全教職員が視聴する。	・学校生活支援シートが出来上がった段階で、全職員で本人の特性・各教科での配慮事項・支援方針について確認する機会を設けている。
・夏季休業中に、教室紹介と特別な支援の必要な児童への教育支援のための研修に、全教職員が参加する。	巡回心理士等から特別な助言があった場合には、コーディネーター中心に助言内容を協議し、職員に周知している。